



聖ペトロ・聖パウロ

カトリック延岡教会

令和4年10月

ST.Peter & ST.Paul Nobeoka Catholic Church

〒882-0825 宮崎県延岡市須崎町4-3 ☎0982-32-6501◇FAX0982-20-4640◇HP[www.nobeoka-catholic.com](http://www.nobeoka-catholic.com)

No52

延岡教会年間目標「福音宣教に向けて心を尽くしましょう。」

教皇フランシスコ回勅「兄弟のみなさん」を通して

《倫理的善の促進》

他者と全人類の善を望み追求することは、全人類的发展をもたらすさまざまな倫理的価値をもって人と社会の成熟に努めることでもある、……。新約聖書は、……。聖霊の實りに言及しています。それは、善への関心、善の追求を示しています、さらにまた、他者のために、すばらしいもの、最高のものを求めることでもあります。その人の成熟、健やかな成長、価値観の育成であり物質的な豊かさだけではないのです。bene-volentiaという同様のラテン語表現もあり、それは他者の善益を願う姿勢を意味しています。善意に対する強い欲求であり、すべてのよいもの、素晴らしいものへの愛着であり、他者の人生を美しいもの、崇高なもの、有益なもので満たすべく、わたしたちを駆り立てるのです。

これに関して……。申しあげます。「もう長らく倫理、善、信仰、誠実さを茶化すことで、わたしたちは道徳的退廃を経験してきました。軽はずみな浅薄さは、ほとんど何の役にも立たないと認識する時が来たのです。社会生活の基盤が腐ると、対立する利害をめぐる争い……。が確実に起こります。」わたしたち自身のため、そして全人類のために、善の促進に立ち返りましょう。……。それぞれの社会は、価値観を確実に伝えて行かなければなりません。そうしなければ、利己主義、暴力、さまざまな私たちの腐敗、無関心が広がってしまうからです。結局それは、いかなる超越にも閉ざされ、個人の利益を囲い込む人生なのです。

《連帯の価値》

わたしが強調したい連帯は、「個人の回心によりもたらされる倫理的な徳であると同時に社会的な姿勢であり、教育と養成の責任を担うすべての人の努力を必要とします。まず、教育において欠くことのできない第一の使命へと招かれている家

庭についてについて考えます。家庭は、愛と兄弟愛、共存と分かち合い、他者への配慮とケアを体験し、その価値を伝える最初の間です。家庭は、信仰を伝えるための特別な場でもあります。それは、母親が子どもたちに教える素朴な信心の基本動作から始まります。……。子どもと若者の教育という仕事に携わっている教育者や養成者は、人間の道徳的、霊的、社会的な側面に対する自らの責任を自覚しなければなりません。自由、相互尊重、連帯という価値観は、ごく幼少期から伝えることができます。……。現代社会においては、文化やソーシャル・コミュニケーションの分野に従事している人々もまた、教育と養成の責任を担います。」

……。連帯の具体的な表現は奉仕であり、それは他者の面倒を見る、実に様々な形態を取りうるものです。奉仕は「……。家族、社会、人民の脆弱な人たちの面倒をみることです。」この業務において各自ができることは、「もっとも弱い人から実際に向けられる視線の前で、自分の願望や期待、権力欲を脇に置くことです。……。場合によってはその人の『苦しむもの』を味わい、兄弟の地位向上を目指すことです。……」

末端に置かれた人々は、概して「あの素晴らしい連帯を実践しています。……。連帯は必ずしも好まれることばではありません。……。ですがこれは、散発的なお情け行為のようなものをはるかに上回ることばなのです。それは共同体という観点から考え、行動することであり、一部の者によって占領される富よりも、すべての者のいのちを優先させることで宇。……。拝金帝国の破壊的影響に立ち向かうことです。……。連帯とは、その根本的意味において解されるなら、歴史を作る様式であり、それは、草の根での活動がなすものなのです。」

※11月号に続きます。

## ミサの案内

主 日	平 日
18時30分～(土曜日):延岡教会 6時20分～(日曜日) :聖心ウルスラ修道院聖堂 9時30分～(日曜日):延岡教会	6時20分～ :聖心ウルスラ修道院聖堂 ★10時～(毎月第1金曜日) :延岡教会

### ◎ミサのついて

1) 10月9日(日)のミサは、「**大分教区召命の日**」となります。

- ①ヤコブ・イグナチオ 幸真宏(助祭) ②ミカエル 山頭牧夫(神学科2年)  
 ③アンデレ・キム・デゴン 金 健 ④ドミニコ・サビオ 阿部 純(高校1年)  
 ⑤ヨセフ 吉岡 ハル(中学3年) ※神学生のためお祈りください

2) 10月9日(日)のミサは、スルピス森山信三司教様の公式訪問によるミサ司式となります。

3) 初金曜日のミサは、10月7日(金)の午前10時から行われます。

4) 10月23日(日)ミサ献金は「**世界難民移住移動者の日**」のためとなります。

### ◎スルピス森山信三司教様の公式訪問について

1) 9時30分のミサ後、信徒会館にて、司教様を迎えての懇親会を行います。振るってのご参加をお持ちしております。

2) コロナ禍のため会食は取りやめますが、紙パック飲物とお菓子、手作りの「ふかし団子」を準備いたします。司教様との楽しい一時を過ごして参りましょう。

### ◎ロザリオの月について

ロザリオの月を迎え、午前9時からロザリオの祈りを唱えます。

### ◎一菜献金について

一菜献金は、大分教区カリタスの活動の一環として、「困っている人のための献金(おかず一品を犠牲とする金額相当)」として集めています。集まった金額をまとめて大分教区カリタスへ振り込んでいます。

◎10月30日(日)ミサ後、畑周りの掃除を行いたいと思いますので、お時間のある方はご参加ください。

### ◎聖書朗読者一覧

月 日	主 日	第1朗読者氏名	第2朗読者氏名
10月 2日	年間第27主日		
10月 9日	年間第28主日		
10月16日	年間第29主日		
10月23日	年間第30主日		
10月30日	年間第31主日		
11月 6日	年間第32主日		